

宇和島 クラブ通信



第9号
平成23年12月

▶ 平成24年春 高速道路宇和島延伸!!



いよいよ来春、宇和島北ICまで高速道路が延伸します。
平成24年4月～10月にかけて、高速道路宇和島延伸を記念として、宇和島圏域（宇和島市・松野町・鬼北町・愛南町）で『いやし博2012』を開催します。
この機会にぜひ宇和島に来ていただければと思います。

いやし博2012 <http://www.iyashihaku.jp/>
詳しくは、同封のチラシをご覧ください。



▶ 宇和島関連書籍のご案内



新宇和島の自然と文化 (一)
【著者・発行】市教育委員会文化課
【定価(税込)】1,000円
地域にはそれぞれ歴史や文化があり、代表的なものが文化財として国・県・市に指定されています。

私たちのまち宇和島の文化財を写真入りで分かりやすく紹介しています。この冊子をもとに宇和島の個性を再確認してみませんか？



シリーズ藩物語 宇和島藩
【著者・発行】宇神幸男・現代書館
【定価(税込)】1,680円
伊達家入部以前の宇和島の歴史と人物、初代伊達秀宗以後250年間にわたる伊達家の藩政を1冊にまとめた凝縮。

秀宗はなぜ仙台藩を継げなかったのか？和霊騒動の真相は？吉田藩3万石の成立秘話とは？宇和島藩を歴史が分かりやすく書かれた、肩の凝らないガイド本です。

市内の書店などで販売されている書籍です。
その他にも宇和島関連書籍をご存知でしたら、事務局までご連絡ください。皆さんにご紹介したいと思います。



新宇和島文化紀行 宇和島をゆく
【著者・発行】アトラス出版
【定価(税込)】1,575円
文化とは、その土地で生まれた文学や芸術だけではない。人々の心に残る歴史の記憶であり、脈々と流れる熱き思いでもある。日々の営みから生まれた食文化や風土、民俗、個性豊かな気風。それがユニークだから、宇和島は面白い。



日振島 藤原純友財宝伝説の行方
【著者・発行】霜村一郎・創風社出版
【定価(税込)】1,680円
私の地元、宇和島市にある日振島には古くから純友にまつわる伝説が伝えられている。その一つが純友は財宝を日振島に隠したという伝説だ。その財宝伝説とは、九十九の大壺に黄金がぎっしり詰められているといい、「金壺は七つに分けて七並べ、紫つつじのもとにこそあれ」と伝えられている。(本書「序文」より)

日振島に隠したという伝説だ。その財宝伝説とは、九十九の大壺に黄金がぎっしり詰められているといい、「金壺は七つに分けて七並べ、紫つつじのもとにこそあれ」と伝えられている。(本書「序文」より)

ブロック交流会のご案内

交流の輪を広げ、同郷の絆を深めるため、今年度も近畿・関東・中部の3地区でブロック交流会を開催します。交流会では、市長からの宇和島の近況報告や懇親会を予定しています。
今回から出身校・年代別のテーブルを考えています。意外と近くにいる友人に会えるかもしれません。ご家族、ご友人等、お誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。

※詳しくは案内状（対象地区周辺の会員のみ同封）をご覧ください。
※対象地区外で参加を希望する人は宇和島クラブ事務局までご連絡ください。

第4回関東ブロック交流会

【と き】平成24年2月4日(土) 正午～午後2時
【ところ】ホテルニューオータニ 40階「トップ・オブ・ザ・タワー」
(千代田区紀尾井町4-1)
【会 費】6,000円 ※家族割引：ご夫婦は10,000円、お子様は無料
【申込締切】平成24年1月13日(金)



第3回中部ブロック交流会

【と き】平成24年2月18日(土) 正午～午後2時
【ところ】ホテルグランコート名古屋 29階「花梨」
(名古屋市中区金山町1-1-1)
【会 費】6,000円 ※家族割引：ご夫婦は10,000円、お子様は無料
【申込締切】平成24年1月13日(金)



第5回近畿ブロック交流会 ※近畿県人会とは別開催になります

【と き】平成24年2月25日(土) 午前11時30分～午後1時30分
【ところ】ホテルモントレ ラ・スール大阪
(大阪市中央区城見2-2-2)
【会 費】6,000円 ※家族割引：ご夫婦は10,000円、お子様は無料
【申込締切】平成24年1月10日(火)



宇和島特産品を ネットで購入しよう



宇和島物産展

宇和島市推奨品

検索

新規会員 募集!

入会金・年会費 無料

宇和島クラブは、年に2回の定期発送(無料)と各地域でブロック交流会を開催しています。
また、市内18の協賛事業所での割引サービスなどを受けることができます。
現在の会員数は、866人(12月1日現在)ですが、もっと多くの皆さんと交流の輪を広げたいと考えています。
お知り合いで宇和島出身者や宇和島にゆかりのある方がいらっしゃいましたら、ぜひ宇和島クラブの紹介をお願いします。

【連絡・問合先】

宇和島クラブ事務局 (宇和島市役所総務課内)
〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地
☎0895-24-1111 (内線2415・2426)
☎0895-24-1121 ✉uwajima-club@city.uwajima.lg.jp

ふるさと納税にご協力いただき ありがとうございます

平成20年7月から始めました「ふるさと納税」の寄附金の合計は、47,448,900円（平成23年12月1日現在）になりました。

22年度はごみ減量対策事業・城山環境整備事業など9事業（総額7,737,000円）を実施しました。

23年度は次の5事業（総額3,592,000円）を予算化し、実施しています。

環境

○花いっぱい運動（482,000円）

市は、美しいまちづくりを推進するため、各地域のボランティアグループの皆さんと協力しながら、道路沿いや公共施設に花苗を植栽しています。平成23年度は、ふるさと応援基金を活用して、国道56号線沿いに約5,900本のパンジーを植栽しました。



環境

○豊かな里山づくり事業（170,000円）

平成22年度にふるさと納税の寄附金を活用し、津島町御内に植樹した広葉樹の育成には5～7年の時間が必要であり、その間の除草・電気柵の設置などの維持管理を行っています。

教育

○キャリア教育実践者養成事業（700,000円）

宇和島市は、平成20年度から主に高校生を対象に学校・地域と連携しながら、「地域が育むキャリア教育」を推進しています。比較的に地域行事に参加することが少ない20代・30代の若者世代を対象に、青少年の健全育成が図れる人材ネットワークづくりを目指し、高校生にキャリア教育を実践できる指導者養成のための研修会を開催しました。



その他

○うわじま応援隊事業（370,000円）

宇和島の地域食材や特産品を積極的に活用・販売している飲食店や販売店、また地域情報発信や販路開拓に協力していただいている店舗・事業所を、「ふるさと宇和島」を応援していただいているミニアンテナショップ的なものと位置づけ、新たに「うわじま応援隊」に認定しています。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

その他

○原付バイクのオリジナルプレート作成事業（1,870,000円）

「宇和島らしさ」が感じられる原動機付自転車オリジナルプレートのデザインを公募したところ、全国から271点の応募があり、選考委員会で決定しました。平成24年4月1日から交付予定です。

（宇和島市登録の原付50cc以下のみ）



今後とも、地域活性化のため基金を活用させていただきます。ご協力をお願いいたします。

広く、強く、全国に！
宇和島を知ってもらおう！



多くの人に宇和島を知ってもらえるように全国のあらゆる場所で、明るく元気にPR活動を行う『宇和島観光宣伝隊』

が、7月1日に市役所を出発しました。

宇和島観光宣伝隊は、宇和島の観光、特産品、自然、郷土料理、歴史や文化など宇和島の魅力を広く伝えて観光客の誘致を目指します。

姉妹都市をはじめ、全国の自治体やマスコミ関係、旅行代理店などを訪問したり、主要駅や繁華街などでの祭りやイベントに参加したりして、宇和島のPRを行っています。

宇和島観光宣伝隊の活動は、ブログで紹介されています。ぜひご覧ください。

いっぺんきさいや伊予の国 宇和島観光宣伝隊

<http://uwajima-sendentai.uom.jp/>

南レクアグリパークが 開所しました

津島町近家に愛媛大学「植物工場実証・展示・研修センター（南レクアグリパーク）」が開所しました。



同センターは、太陽光利用型植物工場4棟（6,860平方メートル）、育苗施設（1,540平方メートル）、農産部貯蔵施設と研修棟を設置し、低コスト・高品質の野菜などを生産する技術の実用化や植物工場の普及を目指し、さまざまな方法でトマト、キュウリ、葉菜類の栽培などの実証実験を行っています。

また、施設の一部は一般の人にも開放し、見学や収穫体験希望者の受け入れを開始しています。

【問合せ先】植物工場実証・展示・研修センター

☎0895-32-1101

グルメ大集合！
南予グルメ選手権開催

南予の特産品を使って作られたグルメが大集合した、「南予グルメ選手権」が10月8・9日に開催されました。



会場のきさいやロードには、33業者45品目の屋台が並び、家族連れなどで大いに賑わいました。

来場者には投票用紙が配られ、一番好きなグルメに投票し、グランプリを競います。

グランプリに輝いたのは、「NPO法人みかんの花咲くまち」の八幡浜ちゃんぽんでした。



3万5,000人が来場し、南予の魅力を存分に味わいました。

交通死亡事故ゼロ 365 達成！ 「交通安全ふれあいフェア」

9月21日に市内の交通死亡事故ゼロ365（1年）を迎えました。

宇和島警察署によると、記録が残っている昭和32年以降、約50年間で「交通死亡事故ゼロ」が1年間続いたことはなく、半世紀に一度の大記録となりました。

これからも交通事故がない県内で一番安全で安心な街を目指します。

また、9月25日、きさいや広場で宇和島警察署、宇和島交通安全協会などの関係団体によって、交通安全ふれあいフェアが開催されました。パトカーや白バイとの写真撮影、自転車シミュレーター体験、交通安全グッズの配布などが行われました。

